

「青少年アンビシャス運動支援の会」 入会・寄付のお願い

「青少年アンビシャス運動支援の会」は、民間企業が発起人となり設立されました。青少年アンビシャス運動参加団体を対象に、青少年育成につながる、優れた活動に対して助成を行っています。また、青少年アンビシャス運動推進本部(本部長 福岡県知事)から表彰された団体に対し、支援の会から副賞を贈呈しています。



令和元年度 表彰式の様子
支援の会 川原会長から副賞が贈呈されました

【寄付・入会のお願い】

運動の輪をさらに広げ、福岡県の未来を担うたくましい青少年が一人でも多く育つように、「支援の会」への入会・寄付を募っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

青少年アンビシャス運動支援の会事務局
TEL: 090-5087-6623
http://www.ambitious-fukuoka.com/

【令和2年度 支援企業】株式会社ふくや、株式会社サニクリーン九州、学校法人麻生塾、株式会社新出光、福岡地所株式会社、株式会社NTTドコモ九州支社、株式会社サニックス、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社ゼンリン、株式会社筑水キャニコム、シャボン玉石けん株式会社、福博総合印刷株式会社、日本ユニシス株式会社九州支社、株式会社福岡中央銀行(順不同)

絵本コンシェルジュ養成講座 受講者募集!

読書ボランティア歴3年以上の方を対象に、乳幼児期の「絵本の読み聞かせ」に関する知識・技能・指導法などを学ぶ講座を開催します。修了者には乳幼児への読み聞かせのほか、保護者への啓発や読書ボランティアへの助言など、地域で活動していただけます。

- 応募期間
4月5日(月)～5月10日(月)
- 開催時期
6月～7月(全4回)
※県内4地域で開催予定



【問い合わせ先】

福岡県青少年育成課
TEL: 092-643-3615 FAX: 092-643-3389
E-mail: ambitious@pref.fukuoka.lg.jp



筑後で遊んで学ぶ「ちくこ子どもキャンパス」に 参加しませんか?

筑後田園都市推進協議会では主に小学生を対象に、筑後地域の歴史・自然・文化・産業などを学ぶ体験プログラム「ちくこ子どもキャンパス」を実施しています。現在、実施団体を募集中。ご登録いただくとチラシやHPにプログラムを無料で掲載します。詳細は福岡県広域地域振興課(電話: 092-643-3177)までお問い合わせください。



第4回アンビシャス広場対抗折り紙ヒコーキ福岡県大会が開催されました!!

令和2年12月26日(土)、第4回アンビシャス広場対抗折り紙ヒコーキ福岡県大会が太宰府市のとびうめアリーナ(太宰府市総合体育館)で開催され、県内各地で実施された地区予選を勝ち抜いた子どもたち153名が参加しました。

子どもたちは、3人1組で飛行時間の合計タイムを競う団体の部と、飛行時間及び飛行距離を競う個人の部に出場し、白熱した競技を見せてくれました。

今回の大会では、新型コロナウイルス感染防止対策として、3密を回避するため、3つの班に分けて競技を実施しました。



【記録】

○団体の部

順位	記録	チーム名(市町村)
第1位	24秒41	国分アンビA(太宰府市)
第2位	24秒28	国分アンビB(太宰府市)
第3位	21秒40	チーム可也(糸島市)

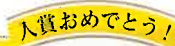
○個人の部

・飛行距離

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
第1位	38m88	平山 大輝	国分アンビシャス広場(太宰府市)
第2位	29m95	大倉 榮	国分アンビシャス広場(太宰府市)
第3位	28m38	村上 舞衣	つやざきアンビシャス広場(福津市)

・飛行時間

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
第1位	11秒28	金子 直白	国分アンビシャス広場(太宰府市)
第2位	11秒13	福井 翔	東区公民館アンビシャス広場(志免町)
第3位	9秒69	池松 勇信	国分アンビシャス広場(太宰府市)



大会の詳細はこちら
(青少年アンビシャス運動ホームページ)

青少年アンビシャス運動参加証新規交付団体一覧

累計 1,942 団体

(第151回)令和3年1月21日参加証交付分 2団体
(第152回)令和3年2月1日参加証交付分 1団体

団体名	代表者氏名	活動内容	所在市町村
2 地域ぐるみで子どもを育てよう! (1)			
NPO法人北九州・魚部	井上 大輔	「生き物文化」の創造と発信	北九州市
7 大学も企業もアンビシャス運動を応援しよう! (2)			
株式会社ワンストップビジネスセンター	土本 真也	ワンストップビジネスセンター 青少年起業啓蒙活動	東京都
株式会社Synergy Career	岡本 恵典	自己分析講座	大阪府

★アンビシャス通信vol.91/令和3年3月発行

★編集・発行/福岡県青少年育成課 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL 092-643-3615 FAX 092-643-3389
E-mail ambitious@pref.fukuoka.lg.jp ホームページ https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/

アンビシャス

ambitious report

通信

Vol.91 | 2021 Spring



第18回青少年アンビシャス運動参加団体等表彰の受賞おめでとうございます!



青少年アンビシャス運動推進本部では、運動参加団体のうち特に優れた活動を行っている団体及び個人の功績を顕彰し、広くその活動を紹介しています。この表彰は、平成15年度から毎年実施しているもので、今年度で18回目となります。

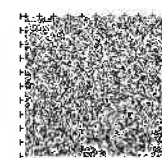
例年、「青少年アンビシャス運動フォーラム」において表彰式を実施していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からフォーラムを中止したため、個別に表彰式を行いました。

受賞者の皆さんからは「地域の方々や各家庭、学校など様々な方の協力があったからこそ、これまで活動を継続することができた」など、長年にわたる活動を支えてくれた周囲への感謝の言葉とともに、「これからも子どもたちが楽しく参加できる体験活動の機会を提供していきたい」など、今後の活動に対する意気込みが聞かれました。



★表彰の様子・受賞者のコメントは、青少年アンビシャス運動ホームページにてムービー(動画)を公開します!

詳しくはコチラ



表彰団体紹介 (敬称略・50音順) 代表は令和3年1月時点

アンビネット小郡市地域連携協議会 小郡市
代表: 荒川 秀毅

小郡市のアンビシャス広場や運動参加団体17団体で構成された団体です。発足以来、学習会や他団体の視察研修などを継続して開催し、情報交換や情報共有を通して、各団体のスキルアップと団体間の連携強化、活動の活性化を図っています。

平成23年からは、お仕事体験などができる「Let's Go! アンビフェスタ」を開催し、子どもたちが将来の夢を持つきっかけとなっています。イベントの運営に当たっては、子どもたちがボランティアとして活躍できる場を設け、地域の人とふれあいながら、リーダーシップや協調性を育む機会を提供しています。



「Let's Go! アンビフェスタ」子どもたちのステージ発表

おはなしアリス 北九州市
代表: 尾場瀬 淳美

北九州市の乳幼児や小学生などを対象とした絵本の読み聞かせや保護者に対する啓発活動を行う団体です。

おはなし会では、昔話や手遊び、わらべ歌を取り入れることで、子どもの興味・関心を高めるとともに、子どもがお話の内容を想像しやすいような工夫をしています。

保護者に対する講座を開催し、絵本が子どもたちに与える影響や親子で過ごす時間の大切さを伝えているほか、本の紹介や選書方法のアドバイス、保護者からの質問や相談に応じるなど、子どもたちの読書活動の推進に寄与しています。



子どもたちへの絵本の読み聞かせ

かねしまアンビシャス広場 久留米市
代表: 吉富 巧

金島小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。自由遊びや学習支援、体験活動、1泊2日のふれあい合宿を実施しています。

ふれあい合宿では、子どもたちが活動内容や道具の準備、参加者募集のチラシ作成、食事の内容、役割分担などを話し合いで決め、活動に主体的に関わる機会を提供することで、子どもたちの協調性や自主性を育てています。

農業体験では、畑の貸し出しや農作業の指導等について地域住民の協力を得るなど、地域と連携・交流を図りながら子どもたちに様々な体験活動を提供しています。



ふれあい合宿での夕食作り

くろつちアンビシャス広場 小郡市
代表: 山崎 嘉子

立石小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。自由遊びや体験活動を実施しています。

小郡市内の読書団体や地域のボランティアに、体験活動の指導者としての参加を呼びかけ、そのノウハウや能力を広場活動に活かすとともに、多世代間の交流が図られるよう工夫しています。

サマーキャンプやレクリエーション活動では、青年ボランティアが積極的に関わるように働きかけ、子どもたちと若者が交流する機会を提供しています。



「わくわくサマーキャンプ」初めてののこぎり

公益財団法人オイスカ西日本研修センター 福岡市
代表: 廣瀬 兼明

研修生として受け入れている外国人の青年と地域住民との交流事業(キャンプ、収穫祭等)を実施しています。

キャンプには、小学4年生から高校3年生までの子どもたちが参加し、異学年の自然な交流を促すとともに、年長者がリーダーとして活躍する機会を提供することで、子どもたちのリーダーシップや協調性を育てています。

また、収穫祭には、企業や相撲部屋、ボーイスカウト、高校など多数の団体が参加し、出店や出し物を行っており、地域と協力体制を築きながら地域住民との交流促進、地域の活性化に寄与しています。



研修生と地域の子どもの交流

中島アンビシャス広場 北九州市
代表: 中村 勝重

中島小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。自由遊びや学習支援、小倉祇園太鼓の演奏、体験活動を実施しています。

地域の伝統である小倉祇園太鼓の練習を通して、歴史を知り、伝統文化を継承していくことの大切さを子どもたちに伝えるとともに、小倉祇園祭で成果発表の機会を設け、子どもたちのチャレンジ精神や自信を引き出しています。

また、地域の老人会や児童館、まちづくり協議会と連携・協力し、季節行事や農業体験を実施することで、親子のふれあいや地域の大人と接する機会を設け、異世代間の交流を深めています。



小倉祇園太鼓の練習に励む子どもたち

東校区「ふれあい」アンビシャス広場 直方市
代表: 永富 允生

直方東、上頓野小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。スポーツ教室や子ども神輿・相撲大会などの体験活動を実施しています。

近津神社子ども神輿・相撲大会は、地域の小学校、幼稚園、保育園、交通安全協会、警察に協力を呼びかけて開催しており、地域全体で広場の行事を支援する体制がとられています。

また、広場以外の子どもが参加したり、幼稚園児が作った神輿を担いだりするなど、子どもたちが異学年の子どもと交流しながら、神輿や相撲といった伝統文化を楽しく体験できる機会を提供しています。



子ども相撲大会

本郷アンビシャス広場 大刀洗町
代表: 太田 幸二

本郷小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。

自由遊びや体験活動のほか、子どもたちが一定期間生活を共にし、通学する「通学合宿」(6泊7日)を実施しています。子どもたちが炊事・洗濯を自分で行うことで、保護者への感謝の気持ちを育み、地域住民からの食材の提供や「もらい湯」への協力を通して、地域とのつながりを深め、協力して子どもたちを育てようという意識を醸成しています。

活動の幅を広げるため、他のアンビシャス広場等との情報交換を積極的に行い、活動のノウハウを共有するなど、アンビシャス運動の活性化に寄与しています。



通学合宿 みんなで「いただきます」

個人表彰者紹介 (敬称略・50音順)

大野 輝夫 氏 志免町
東区公民館アンビシャス広場・代表

東区公民館アンビシャス広場の立ち上げ当初から、地域の方々に協力を呼びかけボランティアを集めるなど、広場の運営に尽力しました。

子どもたちの創造力や創意工夫する力を育み、アンビシャス広場の活性化を目指す「折り紙ヒコーキ大会」の運営や指導に取り組み、アンビシャス運動の発展に寄与しました。



門田 直樹 氏 太宰府市
国分アンビシャス広場・副会長
福岡県とごま競技普及協会・副会長

国分アンビシャス広場の初代会長として広場の立ち上げに深く関わり、その後も副会長として長年にわたり広場の広報や見守り活動に尽力しました。

広場活動の中心である「和ごま」の認知度向上と普及を図るため、福岡県とごま競技普及協会の設立に参加し、副会長として太宰府天満宮和ごま大会や国立博物館さいふごま大会の企画・広報の中核を担いました。



迫野 譲二 氏 福岡市
月隈武徳館道場・館長

長年にわたり、子どもたち(4歳から小学6年生)への柔道指導を行い、柔道の技術向上を図るとともに、子どものみならず保護者にも礼儀の指導を徹底するなど、青少年の健全育成に取り組みました。

主催する柔道大会では、警察署による非行防止の講話を併せて実施するなど、少年の非行防止にも尽力しました。



新鹿 隆 氏 北九州市
青少年アンビシャス運動北九州地域推進部会・副部長

青少年の現状・課題、青少年アンビシャス運動の内容・方法を考える100人委員会のメンバーとして、青少年アンビシャス運動の立ち上げに貢献しました。

その後は、北九州地域推進部会の地域推進員及び副部長を長年にわたり務め、PTA活動の経験など豊富な知見を生かした有益な助言・指導により、運動の推進に貢献しました。



藤井 秀重 氏 福岡市
赤とんぼ村自然体験スクール・代表
青少年アンビシャス運動福岡地域推進部会・地域推進員

長年にわたり、キャンプなどの野外活動や子どもたちが合宿しながら通学する「キャンプ通学」の企画・運営、自然体験や異学年交流の環境づくりに尽力しました。

また、福岡地域推進部会の地域推進員として、自然体験活動に関する豊富な知見に基づく助言・指導を行うなど、運動の推進に貢献しました。



古見 悦子 氏 豊前市
豊前語り部の会・代表

豊前に古くから伝わる民話を子ども向けに分かりやすい表現や内容に編集して語り伝える「語り活動」を推進し、子どもたちが郷土に誇りを持ち、大切にすることを育むことに尽力しました。

また、豊前市内の他団体と連携し、自然体験活動や、民話の舞台を巡る「民話めぐり」を実施し、子どもたちが楽しみながら地域の自然や文化を学ぶ機会を提供しています。



感謝状授与者紹介 (敬称略・50音順)

- 古賀 真由美 氏(大牟田市) 友・遊広場見守り隊 リーダー
- 中間 敏久 氏(小郡市) のぞみいきいきアンビシャス広場 副委員長
- 福田 みどり 氏(築上町) 東九州コミュニティー放送株式会社 代表取締役社長
- 山下 比呂志 氏(北九州市) 大里南アンビシャス広場 代表



感謝状が授与されました